自分らしく生きるを
どう支援する？

“はなはな”の支援って何だろう？

スタッフみんなで考えてみました

私たちの法人はいろんな事業を実施しています。
各事業では日々いろんな形の支援を行っています。
この多種多様な支援は何の目的で行っているのでしょうか？

私たちが行っている『支援』って、なんだろう？

子どもの発達を促すことかな？

家族を支援すること？

自分を見つけたり認める事？

成功体験をたくさん積む？

地域で子育てする環境を整える事？

楽しい人生を送る為に自己選択できる力を育てる事？

大人になった時のイメージも必要だよね？

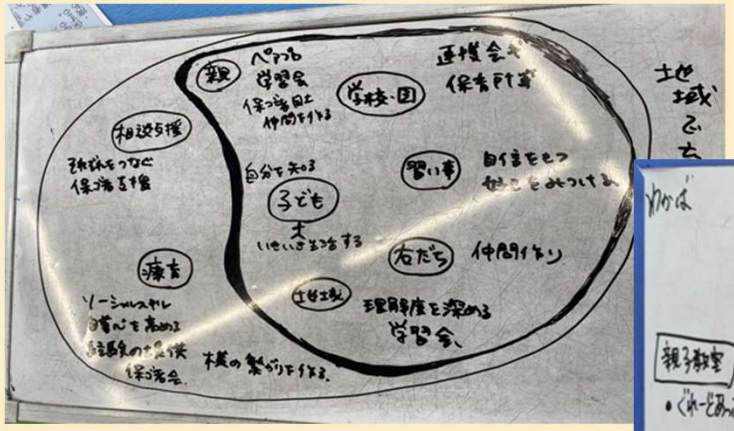
みんなで話し合いを重ねた結果は、

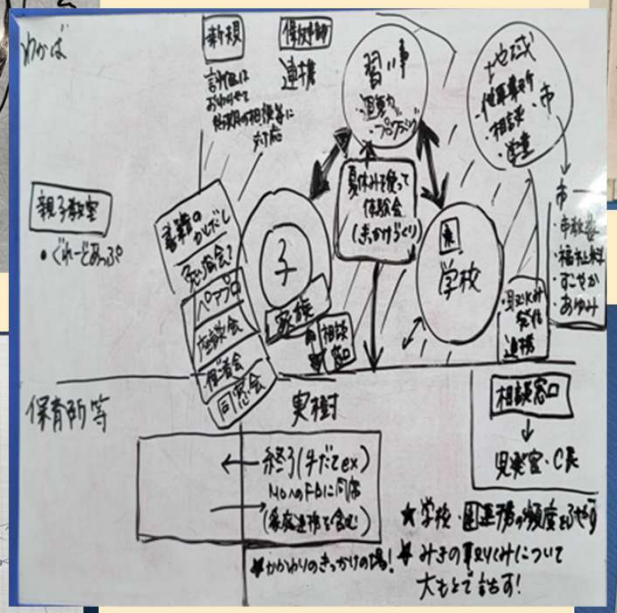
『自分らしく生きる』
を支える支援！！！

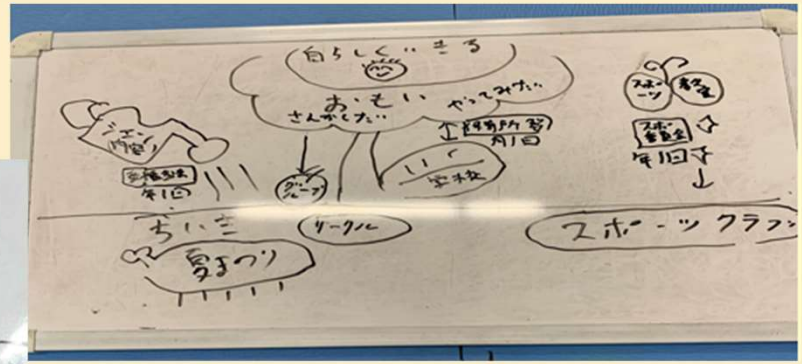
みんなで共有しよう！

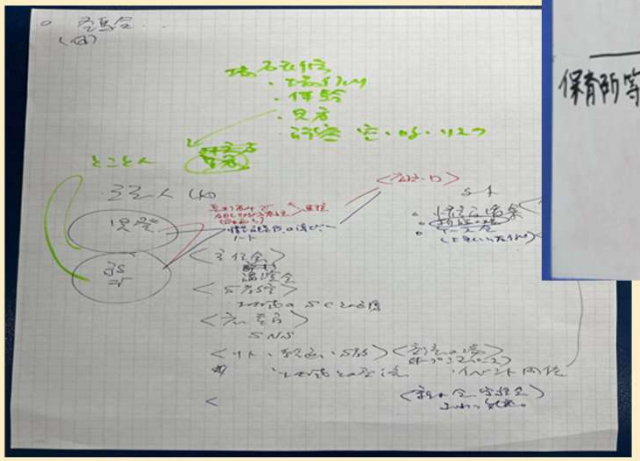
『自分らしく生きる』をどう支援するか？

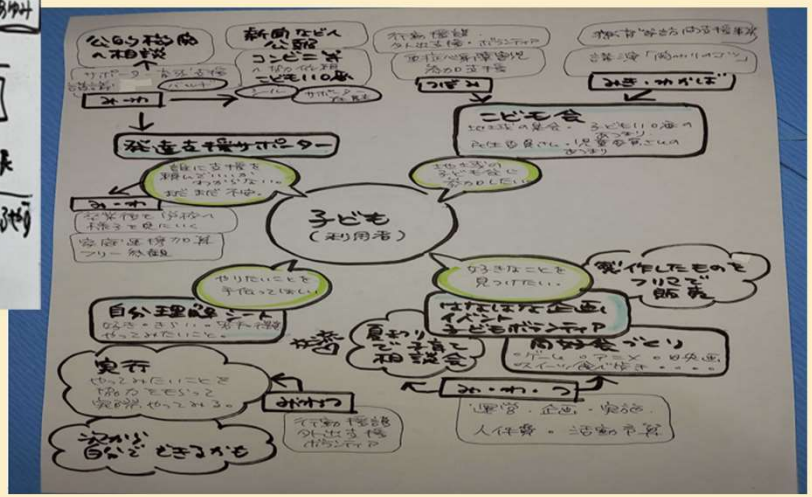
具体的なアイディアをみんなで考えて・・・

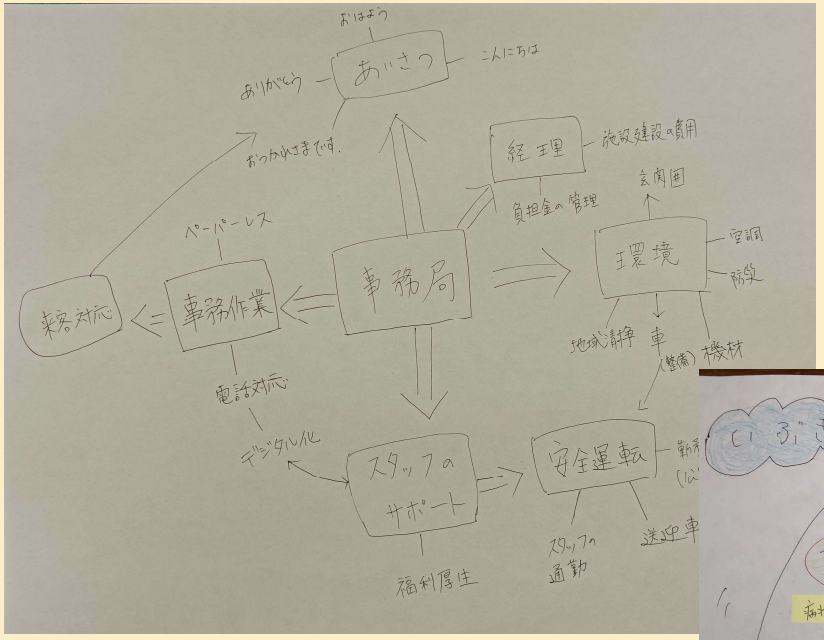


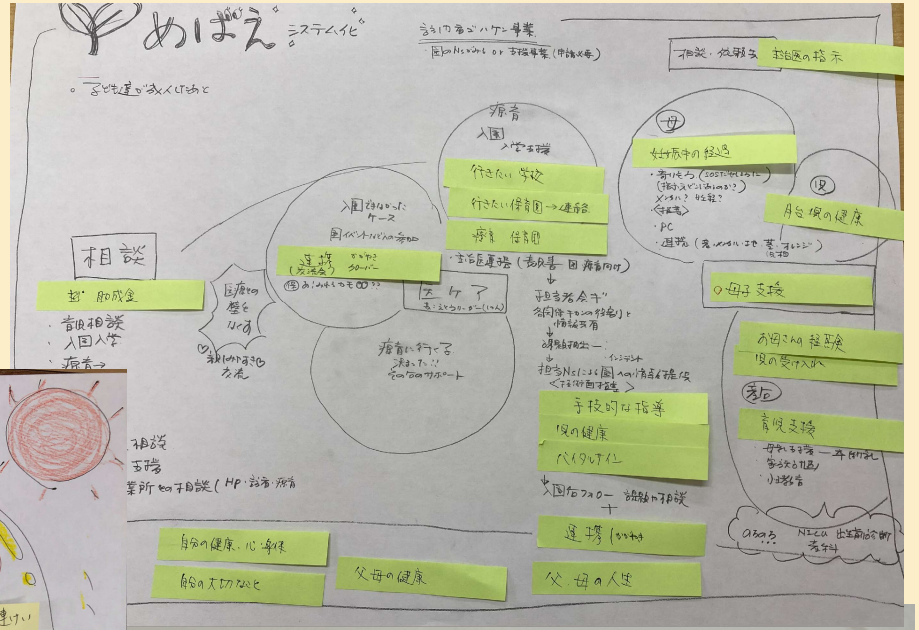


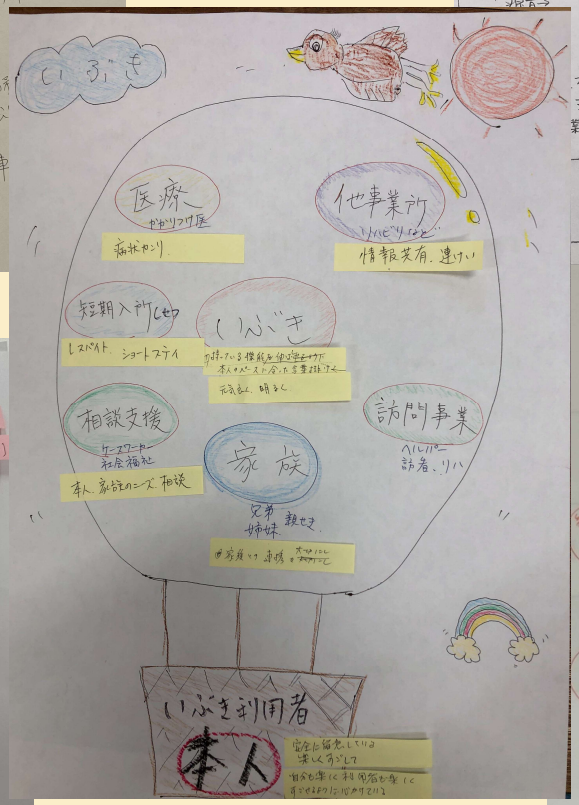


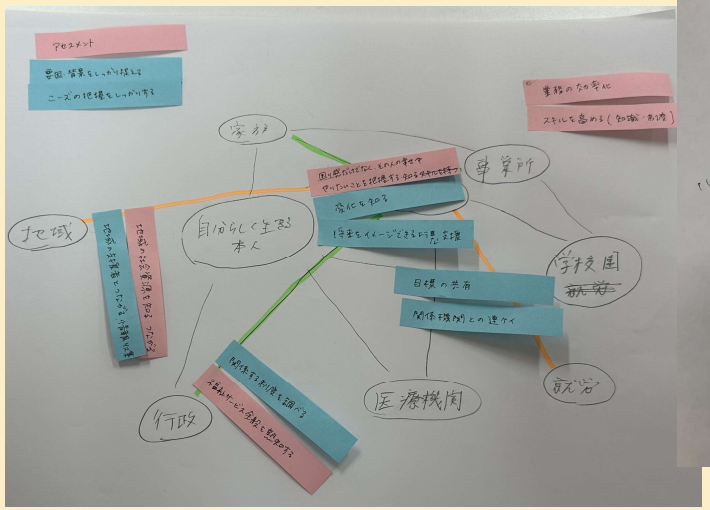


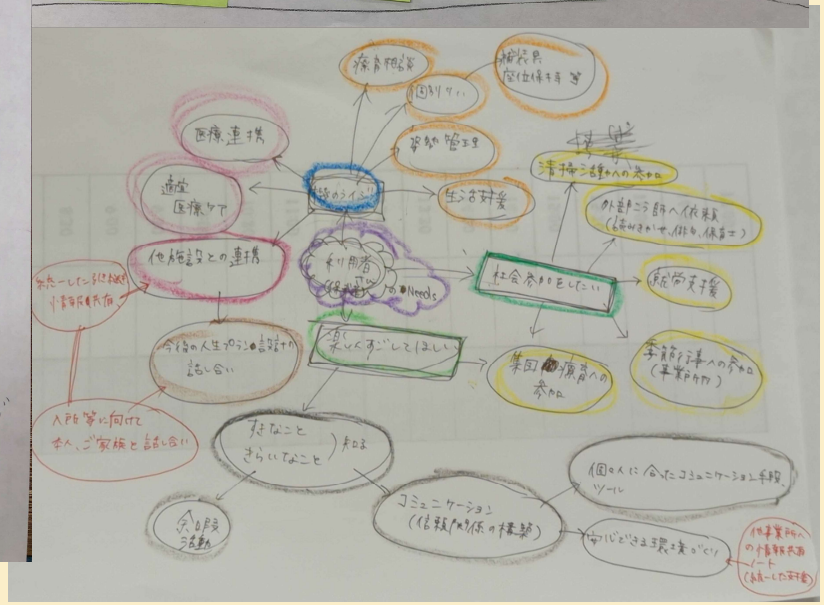



おはよう
あいさつ
こんにちは
ありがとう
おつかれさまです。
経理
施設建設の費用
負担金の管理
玄関回
環境
空調
防犯
ペーパーレス
事務作業
事務局
来客対応
電話対応
デジタル化
スタッフのサポート
安全運転
新系
(公
地域清掃
車
(整備)
機材
スタッフの通勤
送迎車
福利厚生


めばえ
システムイビ
相談
医療
ケア
母
父
月台児の健康
親子支援
手技的な指導
児の健康
パイタルイビ
運携
父母の健康
父・母の人生

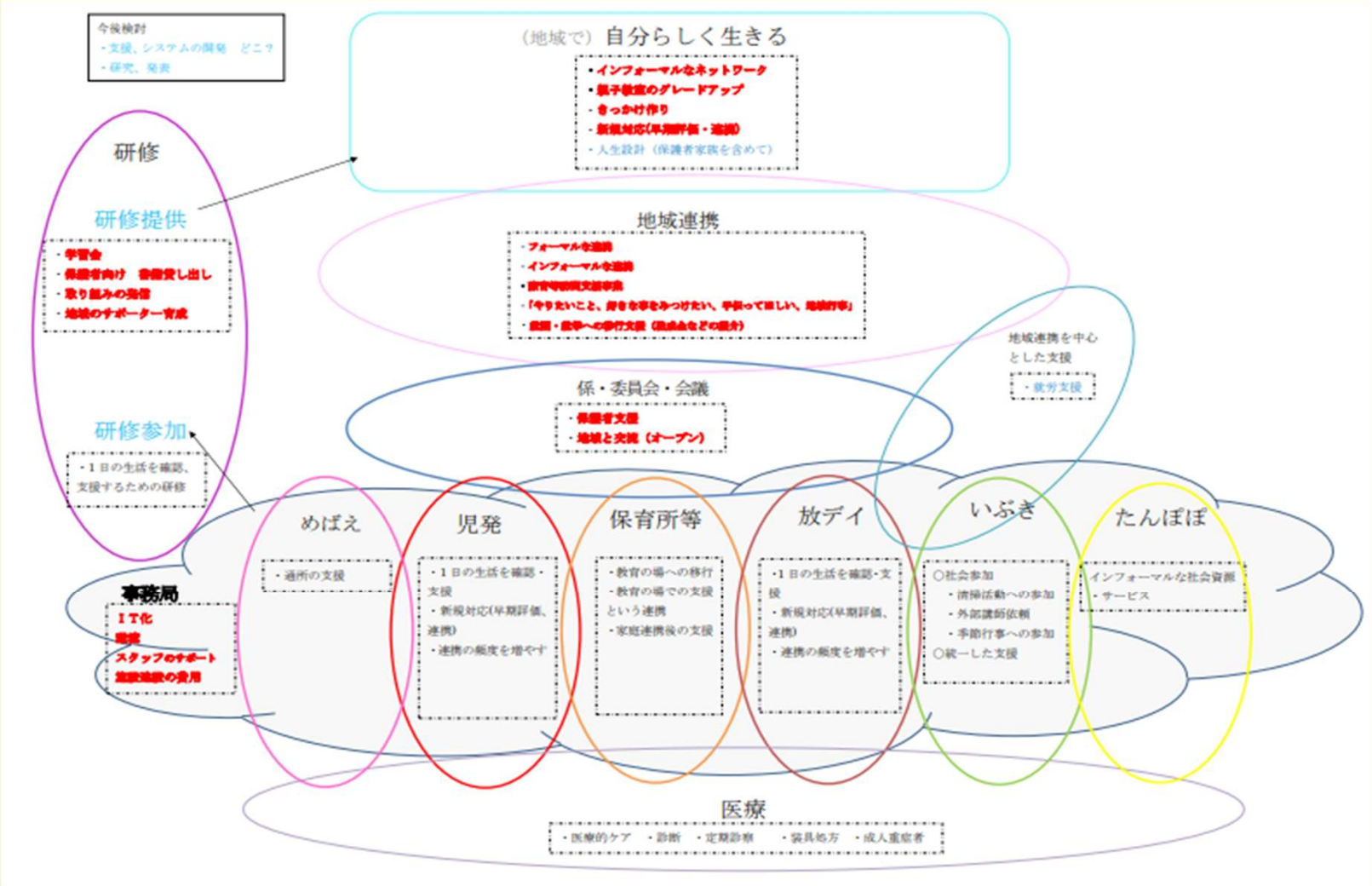

いぶき
医療
他事業所
情報共有、連携
短期入所
しずぺれ、ショートステイ
いぶき
相談支援
ケアマネー
社会福祉
本人、家族のニーズ相談
家族
兄弟
姉妹
訪問事業
ヘルパー
訪看、リハ
いぶき利用者
本人


アセスメント
家族
事業所
地域
自分らしく生きる本人
学校園
行政
医療機関
就労


医療連携
通院医療ケア
他施設との連携
利用者
Needs
社会参加をしたい
就労支援
楽しくすごしてほしい
集団療育への参加
余暇活動
コミュニケーション
(信頼関係の構築)

『自分らしく生きる』を支援する

組織のイメージを完成させました



現在、「自分らしく生きる」を意識して、

今できる支援の検討、実施を
行っています！

今できる支援の検討、実施（各部署別）

～わかば～

どの様に支えることに役立つか？

長時間の小集団療育（3～4時間）を通して、その子の実際の生活動作を知ることや余暇の過ごし方、他者との関わりについて知る

支援の期間：夏休み

～つぼみ～

どの様に支えることに役立つか？

子ども同士、保護者同士、いろんな方と友達になる

支援の期間： 9-10月

～たんぽぽ～

どの様に支えることに役立つか？

面談の際に情報収集する。

(習い事、塾、本人の興味関心があるもの等）

支援の期間：年内

～実樹児発～

どの様に支えることに役立つか？

保護者を支える（保護者同士の繋がりを広げる・子どもの生活の基盤を作る手助け・生活リズムや動作の向上に繋げる）

ダウン症の保護者の集まりの計画・月曜日グループの中での保護者同士の語らいの場計画・3歳以上児を中心とした保護者の語らいの場計画

支援の期間：ダウン症の会→10月予定

保護者の語らいの場→今年度中

～実樹放ディ～

どの様に支えることに役立つか？

　長時間療育での療育

実生活に沿った力や生活スキルを把握でき保護者と共有する。必要な支援を検討したり、継続して療育と家庭で取り組みを行っていく事で、社会生活に繋げていき保護者や利用者を支えていく。

支援の期間：今年度

～いぶき～

どの様に支えることに役立つか？

季節行事への参加は10月8日の運動会を実施

　支援の期間： 継続して支援

「自分らしく生きる」をどの様に支援するか、
スタッフみんなで同じイメージが持てるように

研修会を実施しました

講演会　「自分らしく生きるを支援する」

令和5年10月14日

講師　江之口 博行 さん　（おおすみ障害者就業・生活支援センター）

支援とは、思いを受けとめて寄り添うこと

しかし、ご本人の『こうなりたい』を聴いて、『ご本人の現実』とのギャップがある
『思いを受け入れる』のではなく、『思いを受けとめる』こと、ゆるやかな自己決定支援

『強み』とは何か？？？

「その人特有の思考・感情・行動に反映される力であり、その人にとって特別な意味を成す、生きる上で頼りになるもの」

自分の『弱み』を『強み』に変える！

リフレーミング

・「ある枠組みでとらえていた物事を、枠組みを変えてとらえなおす」という考え方

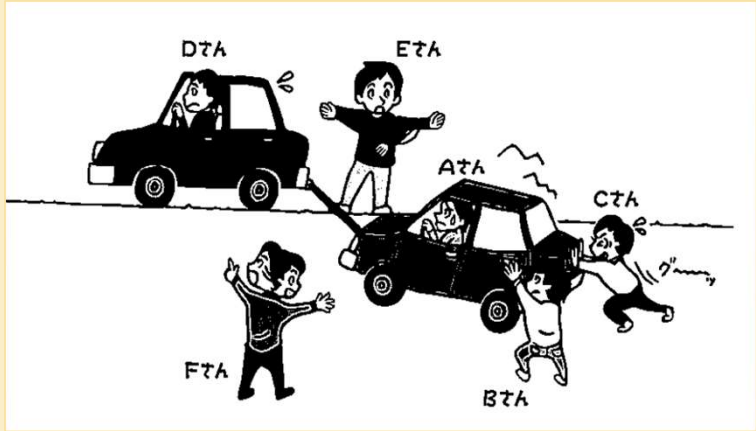
・見方（考え方）を変える→不満を満足や喜びに変える

例：内向きな性格→控えめな態度が取れる
　　こだわりが強い→好きな物はとことん好き、大事な物を守る力が強い

エンパワーメント（empowerment）

『力をつける』『自信を与える』という意味を指します。

個人やチームがもともと持っている能力を十分に引き出せる環境を整えていくこと



はなはなは多職種で利用者の方の支援に関われる
『強み』がある！だからこそ連携が必要！！

“はなはな”に関わる皆さんと職員自身の『自分らしく生きる』こと、
そしてその支援に今回の学びを活かして参ります。